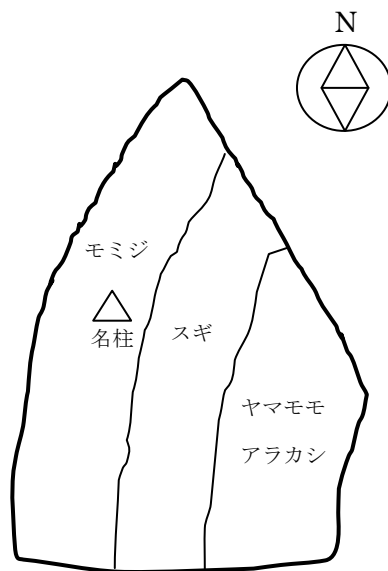


# 三重県の森

三重県の森は、落葉樹モミジ・針葉樹スギ・常緑樹アラカシで構成され、紀伊半島の豊かな山々と神宮の森を表現しています。



## 県の木 神宮スギ (スギ科)

伊勢神宮神域林の主林木。昔から、「千枝の杉」「鉾杉」などの名で、多くの詩歌に詠まれてきました。

伊勢神宮や、大宮町の滝原宮には樹高 40 m以上の巨木が生い茂っています。

## モミジ (カエデ科)

紀伊半島に広く分布するモミジ。三重県内には御在所岳や水沢、伊勢神宮内宮神苑など名所が多く、10月下旬～12月上旬まで、山岳や溪流などで様々な紅葉が楽しめます。

